

2年 生活科

<1 学期>

単元 「2年生になったよ」

目標 2年生になった喜びを感じ、1年生との交流を通して、自分の成長に気付くことができるようにする。

活動の様子

上級生として、1年生が楽しめるような「なかよし会」を行ったり、学校を案内したりしました。



「今からなかよし会を始めます」



名刺交換をしたよ！



一緒に「じゃんけん列車」をやろう！



学校探検を一緒にしたよ！



なかよし会のかんばんやプログラムも作ったよ！



花の種をプレゼントしたよ！

単元 「春の町ではっけん」

目標

春の町に出掛け、学区を歩きながら、動植物の変化や人々の暮らしの中に春を見付け、自然に親しむことができるようにする。

学区の人々に関心を持ち、町には働いている人や暮らしている人がたくさんいることに気付くことができるようにする。

活動の様子

学校の外へ出て町探検を行い、見たり、聞いたり、感じたりしたことをたくさんプリントに書き込みました。4月には満開に咲いていた公園の桜も、この時はすっかり緑の葉っぱをつけていたこと、露橋学区にはお店がたくさんあること、八百屋さんではお店の人がお客さんに呼び掛けていたり、店先にはその季節に合った果物がならんでいたりすることに気付くことができました。



見つけたことをメモしたよ。



露橋スポーツセンターだよ。



畳を作るお店があったよ！



野菜や果物を売る八百屋さんがあったよ！



野球の練習をやっていたよ。



公園の木は緑の葉っぱでいっぱいだね。

単元 「生きているってすごい！－プールの生き物救出大作戦－」

目標

水泳学習が始まる前に、プールの中で生きているヤゴを救出し、救い出した生き物を飼育することを通して、ヤゴが育つ様子や成長の変化、生き物には生命があるということに気づき、生き物への親しみをもって、大切にすることができるようにする。

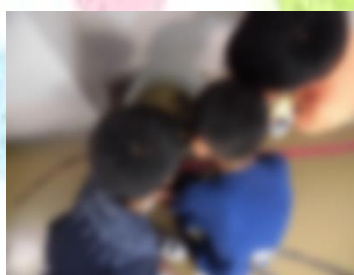
活動の様子

水泳学習が始まる前に、プールに住んでいるヤゴを救出しました。ヤゴを怖がって、最初は触ろうとしなかった子もいましたが、次第に慣れてきて、ヤゴを救い出すことができました。

飼育する際には、住んでいた場所となるべく同じような環境になるように、プールの水や葉っぱを入れました。また、本などでトンボの住みかについて調べ、トンボに羽化する時に陸上に上がることができるよう、木の枝も入れてヤゴの住みかを作りました。ヤゴがトンボに羽化する日を心待ちにしながら観察をする様子が見られました。



これがヤゴなんだね！



ヤゴはなにをたべるのかな？



早くトンボになってほしいなあ。

1学期のまとめ

1学期の生活科の学習では、1年前にしてもらったことを、今度は自分たちが1年生にしてあげることで、自分の成長を感じ取ることができました。また、動植物の様子を観察したことで、季節の変化を感じたり、生命の大切さを理解したりすることができました。さらに、自分たちが住む町の様子を観察したことで、町の特徴に気付くことができました。